

会社概要及び株式の状況

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	株式会社和井田製作所 (英文社名: WAIDA MFG. CO., LTD.)
所在地	〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地
設立	1946年10月22日
資本金	8億4,330万円
従業員数	168名(連結)
連結子会社	和井田友嘉精機股份有限公司(台湾)

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,028,000株(自己株式599,349株を含む)
株主数	3,367名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	457,100	7.11
和井田 叔生	430,060	6.68
和井田 光生	426,500	6.63
株式会社十六銀行	321,300	4.99
株式会社三菱UFJ銀行	321,000	4.99
和井田 叔子	250,000	3.88
和井田製作所従業員持株会	146,400	2.27
和井田 克子	121,200	1.88
和井田 雅生	120,800	1.87
岐阜信用金庫	110,000	1.71

(注) 持株比率については、自己株式(599,349株)を控除して算出しております。

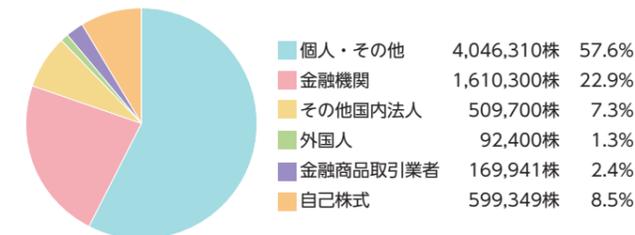
役員 (2020年6月23日現在)

代表取締役会長兼社長	和井田 光生
代表取締役副社長	久保 朝義
常務取締役	森下 博
取締役	松村 忠典
取締役(監査等委員)	田村 孝至
取締役(監査等委員)	渡邊 一(弁護士)
取締役(監査等委員)	山下 英一(税理士)

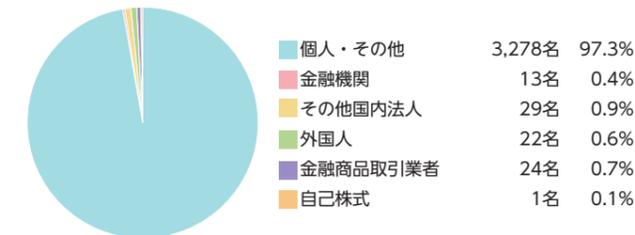
(注) 渡邊一氏及び山下英一氏の両名は、社外取締役であります。両名を独立役員として指定し、東京証券取引所に届け出ております。

株式分布状況 (2020年3月31日現在)

○株式数構成比



○株主数構成比



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
公告方法	電子公告 アドレス: https://www.waida.co.jp/ ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	〒460-8685 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
・未払配当金の支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

お問い合わせ先 株式会社 和井田製作所 経営企画部
〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地
TEL:0577-32-0390 FAX:0577-37-0020 URL <https://www.waida.co.jp/>



WAIDA 株式会社 和井田製作所

証券コード:6158



第91期 株主通信

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日

白川郷の合掌造り集落(岐阜県白川村)

ごあいさつ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。この度の新型コロナウイルス感染症の拡大に際し、医療関係者をはじめ社会生活の維持に努めておられる皆様へ感謝申し上げます。また、り患されました皆様や日常生活に影響を受けておられるすべての皆様へ心よりお見舞い申し上げます。さて、第91期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の当社グループは、米中貿易摩擦の長期化による影響が懸念される中、若干下回ったもののほぼ期初計画どおりの業績を達成することができました。しかしながら、2020年の年初から新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、当面厳しい事業環境となることが予想されます。当社はリーマンショックの経験をふまえ、この難局を乗り切つてまいり所存でございます。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長 和井田 光生

第91期の概況

第91期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の当社グループは、期初の段階で多くの受注残を抱えていたことから、上半期の業績は米中貿易摩擦の影響を受けながらも堅調に推移しました。期初の見通しでは米中貿易摩擦の長期化による影響が下半期から顕在化すると予想しておりましたが、こちらもほぼ想定どおりの展開となりました。なお、期末にかけて新型コロナウイルス感染症による影響を受けたことが、下振れの要因となっております。

この結果、売上高は7,858百万円、経常利益は1,751百万円、当期純利益は1,156百万円となり、前年同期比で減収減益となりました。

第92期の見通し

第92期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の当社業績につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受け、かなり厳しい経営環境に置かれることは避けられない状況です。

新型コロナウイルス感染症の収束時期については予断を許しませんが、少なくとも年内は何らかの影響が尾を引くものと想定しております。一方で、かかる厳しい状況においても国内や中国をはじめとするアジア地域から引合をいただいております、一定の受注・売上も継続しております。

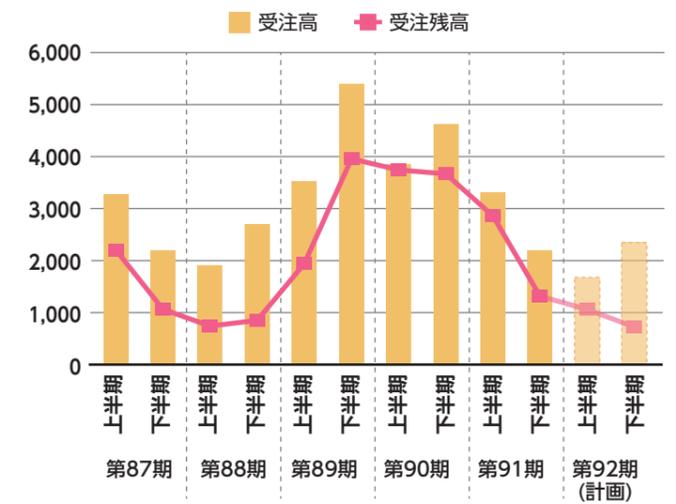
このような状況をふまえ第92期通期の売上高は4,612百万円、経常利益は40百万円、当期純利益は30百万円を計画しております。

また、配当金につきましては、上半期の業績が悪化する見通しであることから誠に遺憾ながら第92期中間配当金は無配、第92期期末配当金は1株につき10円（年間では10円）を予定しております。

さて第92期のスタートにあたり、当社は事業の継続とお客様、お取引先様、従業員及び家族の健康・安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでおります。

また、当社はリーマンショック以降、収益体質の強化を重要な経営課題として継続して取り組んでまいりました。今回の厳しい状況下においてもその経験を活かし、少しでも業績の悪化を食い止めるべく全社で危機感を共有し一丸となって対応してまいります。

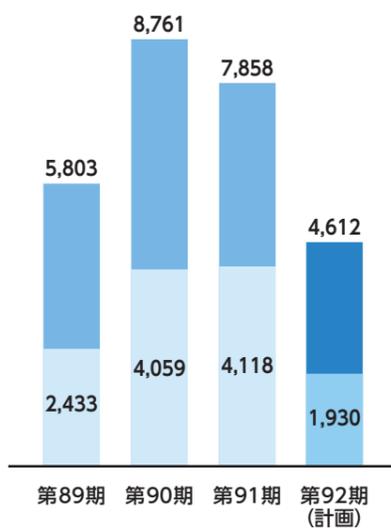
受注高・受注残高の推移(単位:百万円)



業績ハイライト

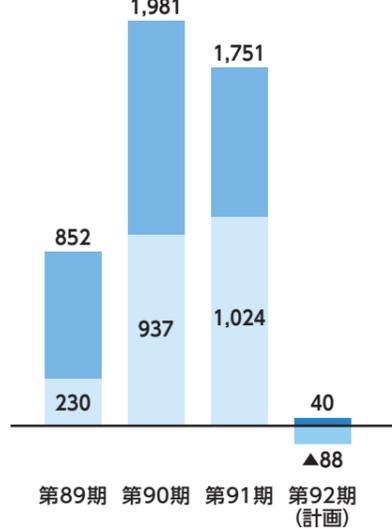
売上高(単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



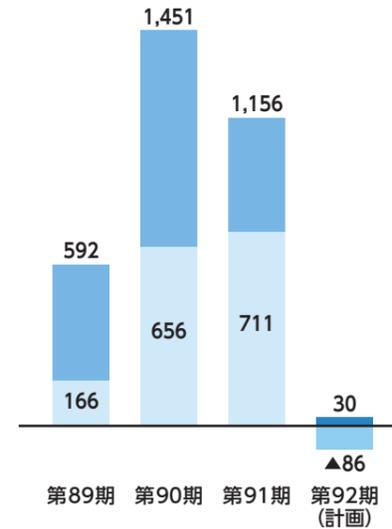
経常利益(単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



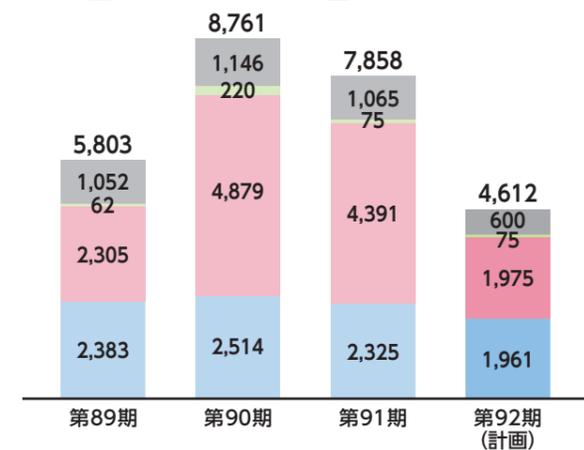
当期純利益(単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



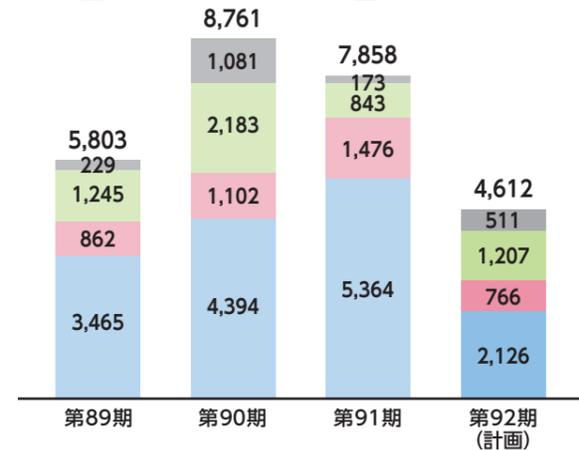
品目別売上高(単位:百万円)

■ 金型関連研削盤 ■ その他の機械
■ 切削工具関連研削盤 ■ アフターサービス



地域別売上高(最終据付地にて集計)(単位:百万円)

■ 国内 ■ 中国
■ アジア地域(中国を除く) ■ 欧米等



トピックス

新型コロナウイルス感染症への対応について

【これまでの当社の取組み】

2020年2月	2020年3月	2020年4月
<ul style="list-style-type: none"> 上海代表所の日本人スタッフ帰国待機、および、現地スタッフ自宅待機 中国、韓国への渡航見合わせ 国内出張の一部制限 懇親会等社内行事の中止 テレビ会議の活用 都市部での時差出勤 各拠点にアルコール消毒液配備 健康管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の臨時休校にともなう対応 海外渡航全般の制限強化 出張者への健康管理強化 本社食堂の使用制限など、社内での3密回避対応 	<ul style="list-style-type: none"> 全社員へのマスク配布 都市部でのテレワーク実施 緊急事態宣言発令にともない、海外渡航の全面回避、および、国内出張の制限強化 マタニティ社員への配慮

【2020年5月時点の当社の事業活動】

①営業活動

一部業務に制限はあるものの、営業活動は継続中。
 ・東京支店、大阪営業所・・・海外出張は回避、国内出張は必要最小限に制限中。
 テレワーク(在宅勤務)を継続中。

・中部営業所・・・海外出張は回避、国内出張は必要最小限に制限中。
 ・上海代表所、ノースカロライナ支店・・・各国国内の出張はリスクを回避できる範囲で実施。

②アフターサービス

海外出張は回避、国内出張は故障修理など急を要するものを優先的に感染症対策を講じた上で実施。
 部品供給は通常通り継続中。

③生産活動

3密を避けながら、通常通り生産活動を継続中。

以上のように、出張を中心に活動に制限はあるものの、感染症対策を講じた上で事業活動を継続しております。

※ 記載金額は、表示単位未満の端数は切り捨てて表示しております。

※ 本株主通信では「親会社株主に帰属する当期純利益」および「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「当期純利益」として表示しております。